

# 施政方針



市長 芳 俊 夫  
うらま市長  
島 袋 俊 夫

## 1 市政運営の基本姿勢

本日、第102回うるま市議会定例会が開催されるにあたり、平成28年度予算案をはじめとする各議案の説明に先立ちまして、私の市政運営に対する所信と主要事業の概要を申し上げます、市議会議員並びに市民の皆さまにご理解とご協力をお願い申し上げます。

私は、市長就任以降「うるま市はひとつ・市民協働のまちづくり」をスローガンに掲げ、3つの基本目標の実現に取り組んでまいりました。

まず1つ目の目標である「経済の活性化と失業率の改善」については、「うるま市失業対策アクションプラン」に基づき、「働く場の確保」「ミスマッチの解消」「就業意欲の向上」の3つを戦略として定め、うるま市ふるさとハローワークや、街角コンタクトセンターにおける求人情

報オンラインシステムを活用した職業斡旋業務をはじめ、各種人材育成事業などに取り組みました。

これらの成果として、平成27年度は1千人を超える新規就業者を見込んでおります。

2つ目の目標である「教育・子育て支援の拡大」については、学校整備事業として、高江洲小学校、高江洲幼稚園、天願小学校、平敷屋幼稚園の増改築事業に取り組みました。

子育て支援については、認可保育所の新設、増改築により定員増を図り、また、放課後の子ども居場所づくりとして公民館と併設した学童クラブなどの環境整備に取り組みました。

さらに、子育て家庭の経済的負担の軽減を図るため、認可外保育所の保育料の助成や子ども医療費助成の対象年齢を就学前まで拡大しました。

3つ目の目標である「地元企業育成と誘致、そして地産地消」については、中城湾港新港地区を中心に、製造業など新たに22社が立地し、今後も県による賃貸工場等の整備により、新たな企業進出と雇用の創出が期待されます。地産地消の推進については、第1次

産業の活性化と6次産業への展開を図るため、農水産業振興戦略拠点施設の整備に向け、実施設計業務に取り組むとともに、指定管理者を決定するに至りました。

## 2 昨年の振り返り

さて、昨年は、合併10周年の節目の年を市民と慶祝するとともに市民待望の新庁舎が年末に完成し、新庁舎のお披露目と落成式典を開催しました。



新庁舎落成式テープカット

また、将来を担う子ども達の活躍も相次ぎました。

まず、オールジャパン・ソロバン・チャレンピオンシップで優勝した名嘉眞尚也君と全国高等学校体育大会女子テニスの